2 業種別動向

(1) 18年度設備投資額「企業ベース」(実績見込)

「食料品製造業」は、全体として17年度に比べて11.3%の減少となっており、14業種中10業種が減少している。

大幅な減少がみられる業種は、みそ・しょうゆ(対前年度比54.9%減)、肉製品(同54.1%減)、精穀・製粉(同25.8%減)、野菜・果実加工品(同25.6%減)である。

一方、17年度に比べて設備投資が増加した業種は14業種中4業種であり、めん類(対前年度比75.1%増)、水産食料品(同39.9%増)、調味料(同16.7%増)、乳製品(同4.3%増)である。

「その他の製造業」は、全体として17年度に比べて1.8%の増加となっており、農薬(対前年度比3.5%増)が増加したが、飼料・有機質肥料(同1.1%減)は減少した。

「外食産業」は、17年度に比べて9.9%増加している。

(2) 19年度設備投資額「企業ベース」(計画)

「食料品製造業」は、全体として18年度に比べて0.6%の増加が見込まれ、14業種中8業種が増加の見込みである。

大幅な増加が見込まれる業種は、水産食料品(対前年度比90.9%増)、肉製品(同58.6%増)、野菜・果実加工品(同41.3%増)、乳製品(同38.0%増)、清涼飲料(同31.0%増)、めん類(同30.8%増)で、2年連続増加は、3業種(乳製品、水産食料品、めん類)である。

一方、大幅な減少が見込まれる業種は、パン・菓子(対前年度比41.3%減)、糖類(同29.1%減)、精穀・製粉(同27.1%減)で、2年連続して減少が見込まれる業種は、5業種(精穀・製粉、糖類、パン・菓子、動植物油脂、調理食品)である。

「その他の製造業」は、全体として18年度に比べて25.1%の減少が見込まれる。

外食産業は、18年度に比べて7.5%の増加が見込まれる。

農林水産関連業種別の設備投資状況「企業ベース」

(単位：百万円・%)

区 分 業 種 名		対 象 企業数	設 備 投 資 額			対前年度増減率	
			17年度 〔実績 額〕	18年度 〔実績 見込額〕	19年度 〔計画 額〕	18年度	19年度
食 料 品 製 造 業	肉 製 品	8	8,883	4,079	6,470	54.1	58.6
	乳 製 品	14	34,072	35,545	49,043	4.3	38.0
	水産食料品	5	4,044	5,659	10,805	39.9	90.9
	野菜・果実加工品	4	3,481	2,589	3,657	25.6	41.3
	調味料	10	30,259	35,311	29,084	16.7	17.6
	みそ・しょうゆ	3	3,455	1,558	1,677	54.9	7.6
	精穀・製粉	8	10,471	7,773	5,668	25.8	27.1
	糖 類	15	20,371	16,588	11,765	18.6	29.1
	パン・菓子	16	75,939	64,931	38,087	14.5	41.3
	めん類	3	1,369	2,397	3,136	75.1	30.8
	清涼飲料	13	83,589	67,960	89,051	18.7	31.0
	動植物油脂	11	19,105	18,379	15,245	3.8	17.1
	調理食品	10	23,288	20,005	17,005	14.1	15.0
その他の食料品	9	11,734	10,067	13,767	14.2	36.8	
計		129	330,060	292,841	294,460	11.3	0.6
そ の 他 の 製 造 業	製 系	x	x	x	x	x	x
	製材・木製品・合板等	x	x	x	x	x	x
	飼料・有機質肥料	15	7,417	7,333	4,853	1.1	33.8
	農 薬 そ の 他	3	1,318	1,364	1,309	3.5	4.0
計		21	9,588	9,760	7,312	1.8	25.1
外 食 産 業		7	8,508	9,347	10,050	9.9	7.5
合 計		157	348,156	311,948	311,822	10.4	0.0

(注) 「x」は、調査対象企業数が2企業以下の場合に被調査企業の秘密保護の観点から表示した。(以下同じ。)

[付表6 (p28～30)参照]

(3) 18年度設備投資額「業種ベース」(実績見込)

「食料品製造業」は、全体として17年度に比べて17.9%の減少となっており、14業種中11業種が減少している。

大幅な減少がみられる業種は、みそ・しょうゆ(対前年度比56.3%減)、肉製品(同55.0%減)、水産食料品(同51.9%減)である。

一方、17年度に比べて設備投資が増加した業種は14業種3業種であり、野菜・果実加工品(対前年度比233.5%増)、めん類(同44.6%増)、乳製品(同4.3%増)である。

「その他の製造業」は、全体として17年度に比べて1.7%の増加となっており、農薬(対前年度比63.6%増)が増加したが、飼料・有機質肥料(同12.2%減)は減少した。

「外食産業」は、17年度に比べて7.3%増加している。

(4) 19年度設備投資額「業種ベース」(計画)

「食料品製造業」は、全体として18年度に比べて7.7%の増加が見込まれ、14業種中9業種が増加の見込みである。

大幅な増加が見込まれる業種は、肉製品(対前年度比63.0%増)、清涼飲料(同39.0%増)乳製品(同38.5%増)その他の食料品(同34.2%増)で、2年連続増加は、2業種(乳製品、めん類)である。

一方、大幅な減少が見込まれる業種は、精穀・製粉(対前年度比57.3%減)、野菜・果実加工品(同38.2%減)、糖類(同28.1%減)で、2年連続して減少が見込まれる業種は、4業種(精穀・製粉、糖類、パン・菓子、動植物油脂)である。

「その他の製造業」は、全体として18年度に比べて2.8%の増加が見込まれる。

外食産業は、18年度に比べて16.6%の増加が見込まれる。

農林水産関連業種別の設備投資状況「業種ベース」

(単位：百万円・%)

区 分 業 種 名		対 象 企業数	設 備 投 資 額			対前年度増減率	
			17年度 〔実績 額〕	18年度 〔実績 見込額〕	19年度 〔計画 額〕	18年度	19年度
食 料 品 製 造 業	肉 製 品	8	8,705	3,919	6,389	55.0	63.0
	乳 製 品	15	33,866	35,330	48,947	4.3	38.5
	水 産 食 料 品	5	3,806	1,830	2,145	51.9	17.2
	野菜・果実加工品	3	245	817	505	233.5	38.2
	調 味 料	13	18,996	15,126	16,217	20.4	7.2
	みそ・しょうゆ	3	3,435	1,500	1,680	56.3	12.0
	精 穀 ・ 製 粉	8	8,870	7,271	3,107	18.0	57.3
	糖 類	12	11,701	9,920	7,130	15.2	28.1
	パ ン ・ 菓 子	12	56,109	43,032	32,228	23.3	25.1
	め ん 類	4	2,093	3,027	3,073	44.6	1.5
	清 涼 飲 料	13	53,320	39,068	54,302	26.7	39.0
	動 植 物 油 脂	11	16,318	16,257	12,840	0.4	21.0
	調 理 食 品 品	12	13,942	12,760	13,793	8.5	8.1
そ の 他 の 食 料 品	9	9,475	8,017	10,757	15.4	34.2	
計		128	240,881	197,874	213,113	17.9	7.7
そ の 他 の 製 造 業	製 系	x	x	x	x	x	x
	製材・木製品・合板等	x	x	x	x	x	x
	飼料・有機質肥料	13	4,275	3,753	3,887	12.2	3.6
	農 薬 他	3	604	988	883	63.6	10.6
計		17	5,568	5,664	5,820	1.7	2.8
外 食 産 業		6	4,411	4,734	5,518	7.3	16.6
合 計		151	250,860	208,272	224,451	17.0	7.8

(注) 「x」は、調査対象企業数が2企業以下の場合に被調査企業の秘密保護の観点から表示した。(以下同じ。)

[付表10 (p37~39)参照]